

JR西日本の関西圏生活者のカバー状況

関西圏においてはおよそ626万人が鉄道を利用しており、そのうちJR西日本の利用者は48%の298万人となっています。



JR西日本利用者 [関西圏全線利用者] **298万人** × 1週間の平均利用回数 (通勤・通学等) **8.9回**



「ACR/ex、SOTO/ex」関西地区2024年4～6月調査
 ※関西圏生活者数は、2020年国勢調査と、2022年住民基本台帳に基づき、関西地区(大阪・京都・滋賀・兵庫・奈良の主要地域)居住の12歳～69歳男女を集計した数値。
 ※利用者とは、12～69歳の1週間に1度以上利用した人を表す。
 ※JR西日本利用者には、新幹線は含まないが、はるか等の特急は含む(対象となる路線は巻末参考資料参照)。

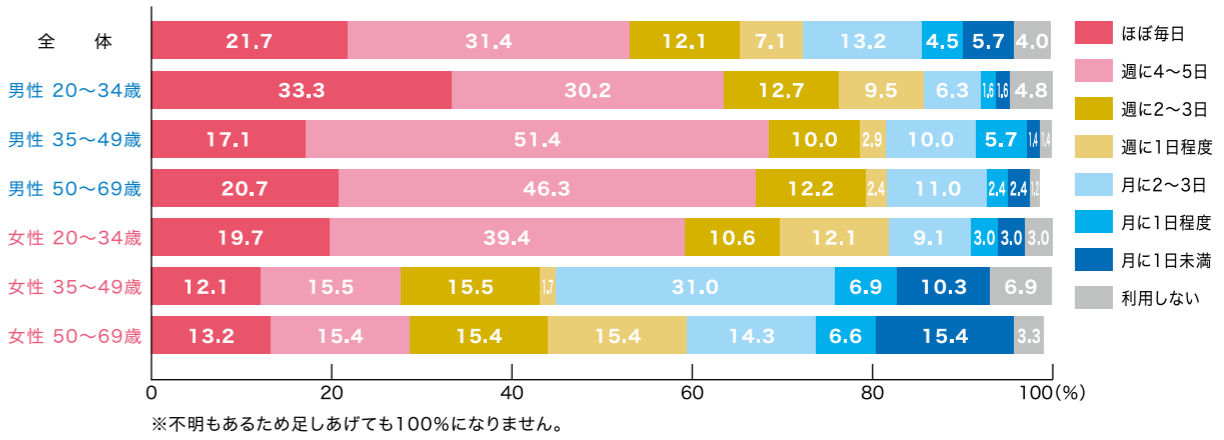
JR西日本の交通広告のパワー

関西圏におけるJR西日本利用者を見ると、男女ともに幅広い年齢層において利用率や利用頻度が高くなっています。

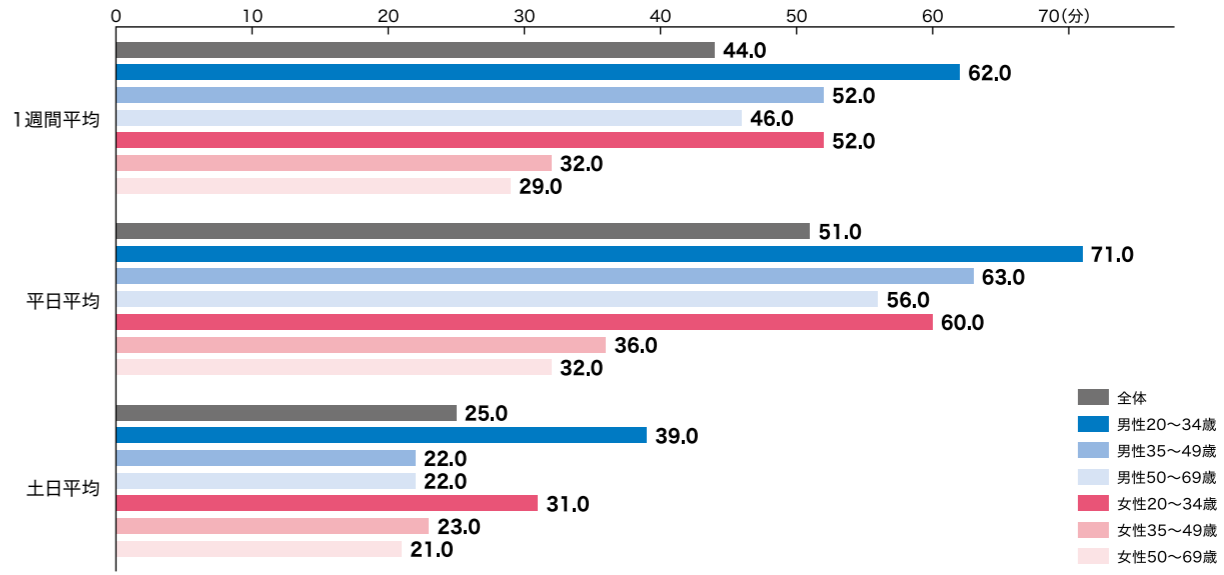
■ 関西圏JR西日本の利用者[関西圏全線利用者] ※ ()内は1週間の延べ乗車率

	1週間の延べ利用者数	推定利用者数	1週間の平均利用回数
JR西日本利用者 [関西圏全線利用者]	2,653万人(240.8%)	298万人	8.9回
男性20～34歳	402万人(334.4%)	38万人	11回
男性35～49歳	418万人(270.8%)	43万人	9.8回
男性50～69歳	444万人(214.6%)	50万人	8.9回
女性20～34歳	379万人(298.6%)	40万人	9.4回
女性35～49歳	240万人(155.0%)	35万人	6.8回
女性50～69歳	368万人(171.0%)	55万人	6.7回

■ 鉄道利用の頻度 (%)



■ 1日あたりの平均乗車時間/個人ベース(分)



「ACR/ex、SOTO/ex」関西地区2024年4～6月調査
 ※利用者とは、12～69歳の1週間に1度以上利用した人を表す。